



サービス開発とソフトウェア工学 ～セッションまとめ～

2010/01/22

ウィンターワークショップ・イン・倉敷
サービス指向セッション

神戸大学大学院工学研究科
情報知能学専攻・准教授
中村 匡秀

サービス指向セッションの目的

- 「SOAにおけるサービス品質」について議論し、知識を共有
 - 17本のポジションペーパー
 - 4つの視点からのディスカッション
 1. クラウド時代のサービス品質
 2. サービス品質を考慮したエンジニアリング
 3. サービス検索, 選択, マッシュアップにおけるサービス品質
 4. サービス品質に基づくサービス運用, 制御
- 学会をまたいだ研究会連携
 - 電子情報通信学会・サービスコンピューティング時限研究専門委員会
 - IEICE-SIGSC 第2回研究会を兼ねる
- 国内コミュニティ形成
 - 参加者全員が顔見知りになる
 - 国内外での存在アピール
 - 学生メンタリング

サービス指向コンピューティング研究会との連携

- 委員長：村上陽平 様 (NICT)
- 副委員長：石川冬樹 先生 (NII)
- 幹事：田中正弘 様 (NICT)

The screenshot shows a web browser window displaying the homepage of the Service Computing Time Limit Research Special Committee. The browser's address bar shows the URL <http://langrid2.nict.go.jp/sc/>. The page features a navigation menu on the left with links for '委員会の目的', 'イベントのお知らせ', '研究分野', '委員会構成', and '関連リンク'. The main content area includes a '委員会の目的' section with a detailed paragraph about the committee's goals, an 'イベントのお知らせ' section, and a contact information box for the secretary, Mr. Masahiro Tanaka, with the email mtnk@nict.go.jp. The footer contains information about the 2nd research meeting held on December 8, 2009.

サービスコンピューティング時限研究専門委員会 (情報・システムサイエンス所属) - Mozilla Firefox

http://langrid2.nict.go.jp/sc/

サービスコンピューティング研究会

Services Computing

委員会の目的

Webサービス技術の普及とともに、サービスを単位としてインターネット上にソフトウェアを構築し利用することが可能になってきています。従来のプログラムコンポーネントが Web サービスに置き換えられることにより、ソフトウェアの再利用が促進され、システムの開発に要する期間の短縮や、運用や設備の維持管理などコストの減少が可能になります。しかし、複数の Web サービスの連携では、知財・ポリシーの管理、相互運用性、信頼性・セキュリティの確保、品質の保証、利益配分など、従来のプログラムコンポーネントの合成によるソフトウェア開発には存在しなかった問題が生じます。本時限研究専門委員会は、こうしたサービスコンピューティングの発展がもたらすソフトウェア開発の変革やITビジネスへのインパクト等に対して問題意識を持ちながら、エージェント、ソフトウェア工学、XML、ネットワークの研究者の自由な交流を促進し、Webサービスの連携のための新たな運用基盤、Webサービス実行アーキテクチャ、開発方法論、パフォーマンス向上に関して、研究発表および討論を行う機会を提供します。

お問い合わせ

田中 正弘(幹事)
mtnk@nict.go.jp
(at をアットマークで置き換えてください)

イベントのお知らせ

サービスコンピューティング時限研究専門委員会 第2回研究会

投稿締切(投稿受付は終了しました): 2009年12月8日(火)
開催日: 2009年11月04日(木) - 2009年11月09日(金)

ディスカッション(抜粋)

- 品質がモノ(ソフトウェア)ではなくコト(サービス)につく
 - 提供されるサービスだけでなく、利用者の要求、ルール、コンテキストも込みで評価する必要あり。
- 組み合わせQoS
 - サービス組み合わせによるシナジー効果
 - 航空券とレンタカーを同じ会社->割引
- サービスの多様性とブランド
 - 同じ種類のサービスが山ほどあって、QoSによって最適なものを選ぶ
 - そんなにたくさんあるのか？
- 新しいACID
 - データ不整合が起こらないように頑張る
 - Associative, Commutative, Idempotent, Distributed

全体の印象

- 参加者 18人(昨年比x6倍)！
- 活発なディスカッション
 - 企業視点: NTT, NEC, オージス
 - 大学視点: 南山大, 早大, 神戸大, 筑波大
 - 研究機関視点: NII, NICT
- 様々な分野の交流
 - ソフトウェア工学屋
 - エージェント屋
 - AI屋